

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	南信州食材の健康増進効果の検証と販路拡大に向けた取り組み
事業主体 (連絡先)	飯田女子短期大学 0265-22-4460
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	404,961 円 (うち支援金: 301,000円)

事業内容

<スポーツ食育出前講座>
 (依頼団体) 飯田高校、飯田OIDE長姫高校、丸山公民館
 (内容) 本学教職員が体組成・骨密度・筋力を測定し、
 結果をもとに栄養指導を行った。その後、食育講演会を行った

<健康増進教室>
 参加者の一部が毎日20gのリンゴチップスを食べながら、体重、
 体脂肪、腹囲、血圧を減らすことに成功した。

<海外への販路拡大>
 地域食材を用いた新商品を開発した。



【筋力測定の様子】

【目標・ねらい】

- ① 南信州地域食材の認知度を高めるとともに、その健康効果を確認する。
- ② 若い世代に南信州地域食材のよさを伝える。
- ③ 南信州地域食材の販路を拡大する。

事業効果

- ① 健康増進教室参加者全員(100%)に、地域食材(リンゴチップス)の特徴を理解してもらった。
- ② 中高生を対象とした出前講座で、南信州地域食材を紹介することによって、若い世代の認知度を上げることができた。
- ③ 若者や海外向けに、地域食材の特徴を活かした新たな商品が開発できた。

※自己評価【C】

【理由】
 地域において南信州地域食材の特徴を、多くの若い世代に伝えることができた。
 一方、感染レベルの高い状況が長かったため、十分な活動ができなかった。

今後の取り組み

本事業をとおして、中高校生のスポーツ選手や保護者、指導者に、食育活動を行いながら、地域食材のよさを伝えることができた。また、南信州地域食材を使用した若者向けの新商品を開発することができたので、これらをアピールしていきたい。

南信州地域食材の販路拡大に向けた取り組みは、まだまだこれからになるので、地域の食品メーカーに働きかけながら、マーケティングや販売システムの構築に向けて進めていきたい。